



## 2025 予算書 (記入例)

商店街(会)名

★事業に要する経費を記入してください。 ※但し、助成対象外経費（注記参照）は記入しないでください。

(単位：円)

費用項目	内訳（積算根拠は出来るだけ具体的にご記入ください。）			金額 (税込)	摘要
	内容(用途)	単価	数量		
会場借上料	会場借上代	50,000	1日	50,000	
備品借上料	音響・照明設備借上等 (明細は別紙見積書のとおりに)	20,000	一式	20,000	
会場装飾費	ステージ装飾代 (明細は別紙見積書のとおりに)	15,000	一式	15,000	
会場装飾費	ステージ設営・撤去費 (明細は別紙見積書のとおりに)	30,000	一式	30,000	
印刷製本費	ポスター(A3)製作代	5,400	一式	5,400	
印刷製本費	ポスター(A3)印刷代	300	50枚	15,000	
広告宣伝費	チラシ印刷代	2.5	30,000枚	75,000	
広告宣伝費	チラシ折込代	3.2	27,000枚	86,400	
景品代	抽選会用景品 (ハロウィンでの配付物含む)	35,000	一式	35,000	
消耗品費	文具・事務用品	330	5個	1,650	
消耗品費	コピー代	10	1,500枚	15,000	
通信運搬費	招待状切手代	82	200枚	16,400	
謝金	〇〇出演者謝礼・アルバイト人件費	20,000	2人/日	40,000	
雑役務費	損害保険料	18,480	1日	18,480	
雑役務費	イベント警備料	8,000	5人/日	40,000	
会議費	打ち上げ代	5,000	±5名	75,000	
合計				443,330	

飲食費は助成対象外のため、記入しないでください。

※上記のひな型は標準型となっておりますので、内容に応じて記入スペースを調整してください。

## 【注記】

## 【助成対象外経費】

- (1)飲食物にかかる経費 (2)タクシー代 (3)販売用商品の購入代・材料代、オークション物品代  
(4)実施主体構成員への謝金・手当 (5)その他、当該事業趣旨に照らして不適当と認められる経費

## 【その他留意事項】

- (1)個人への謝金は1人3万円を限度とします。 (2)国や市等、他団体の補助を受けている事業は助成対象とはなりません。  
(3)対象経費について不明な点がある場合には、事前に事務局までお問い合わせください。  
(4)事業収入がある場合は、事業費から収入金額を差引いた金額を助成対象経費とします。  
(5)領収書の提出がない場合は助成対象経費から除外されますので、ご注意ください。

※実行委員会記入欄

助成対象経費



2025 大阪商店街にぎわいキャンペーン

市内商店街個店PR事業 店舗推薦応募書

年 月 日

にぎわいキャンペーン実行委員会  
委員長 千田 忠司 様

( 押印省略)

【推薦者】 商店街(会)名

代表者名

所在地 〒

電話番号

担当者名

【承認者】 区商連名

区会長名

市内商店街個店PR事業に次の店舗を推薦し応募いたします。

1. 店舗の情報をお聞かせください

(フリガナ)		(フリガナ)	
店名		代表者名	
商店会名		業種	
お店の所在地	〒	TEL	
		FAX	
お店のHP URL		営業時間	
お店のInstagram URL		定休日	
郵送物等の送付先	〒	※郵送物等は原則お店の所在地にお送りいたします ※店舗以外のところへの送付を希望される場合、記入してください	

2. 店舗事務連絡担当者 ※実行委員会からの問い合わせに対応できる方の連絡先等をご記入ください。

(フリガナ)		TEL	
お名前		FAX	
E-mail			

3. お店および商品・サービスの特徴やPRポイントなどご記入ください。

※PRを記載してください

イチオシはなに?	<input type="checkbox"/> 商品 ( )	<input type="checkbox"/> サービス ( )
PR欄		

4. 備考欄 ※連絡事項、および補足事項等があればご記入ください。

Blank box for additional information.

## 株式会社 140B

創業の地は大阪市北区中之島 3-6-32 のダイビル。

近代建築の傑作である「綿業会館」「商船三井ビル」などを手がけた渡辺節の設計で大正 14 年（1925）に竣工したこのビルの 1 階に 2006 年 4 月、会社の創業と同時に入居しました。ダイビルのテナントは電力や船舶、貿易などの会社が主でしたが、2009 年の取り壊しが決まっており、その時までの「期間限定」という形で、1 階だけは建築やデザイン事務所、写真スタジオ、編集プロダクションなどが入居し、「ダイビル・クリエイティブ・スクエア」を形成していました。

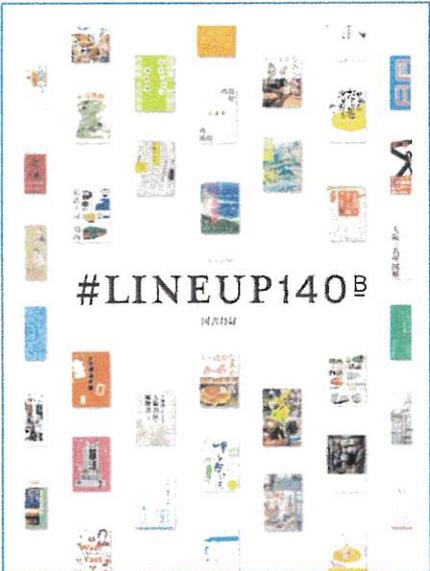
人数や規模を考えると、当社が入居できる広さの部屋は「138 号室」か「140B 号室」。

「イヤミ」に通じる前者よりも（それはそれで面白かったかもしれないが）、「イチヨンマルビー」という音の響きが心地よいので迷わず後者を選びましたが、実はこの時点ではまだ社名は確定していませんでした。

この「140B 号室」と出合ったのもご縁だし、何よりもダイビル開業当時の大正 14 年から、この部屋ではいろんなドラマが繰り広げられてきた。

140B 号室で働いてきた先人の力も受け継ぐ、新しい出版の未来を創りたいと、社名も部屋番号と同じ「140B」とした訳です。

「人を⇒1、酔わせる⇒4、オモロい⇒0、本（BOOK）⇒B」と、こじつけられるのも気に入っています。

	<p><b>エリアガイド&amp;MAP</b></p> <p><b>「Yaomania」</b> 2014年3月～2017年12月</p> <p>おもしろい、遠いくなる名店、豊かな自然。そんな八尾市の魅力を余すところなく伝える、ディープかつフレンドリーなフリーマガジン（16P・変型B5版）。河内音頭、商店街、ものづくり、銭湯、乗りものなど、さまざまなテーマでこれまでに22号を発行。表紙は画家の須藤秀和さんが手がけました。一般社団法人八尾市観光協会からの依頼で、企画立案から取材・撮影、デザインディレクションなどを140Bにて行いました。</p> <p><b>「yondoko &amp; yodoko kids」</b> 2015年3月～</p> <p>大阪市民共済の会員向け冊子（年4回発行・B3蛇腹折り）。新しい商品の情報などとともに、裏面には大阪市内の各エリアまち歩きマップを掲載。テーマごとに案内人が紹介するスタイルで、イラストをふんだんに使ったまさに「読んでご」と思える楽しいマップです。また、「yondoko kids」は子育て世代に向けたスペシャルバージョンで、子どもと遊べる公園やお店、駅や施設のエレベーターの位置やトイレのことなど、ママやパパのためのお出かけ情報が満載。毎回の企画・編集や取材・撮影を行っています。</p>
---	---

住 所：〒530-0047 大阪市北区西天満 2-6-8 堂島ビルディング 804B

※2024年1月15日に上記へ移転

T E L：06-6484-9677

F A X：06-6484-9678

業務内容：出版物（雑誌・書籍）、各種印刷物の企画・制作・販売、各種イベントの企画・運営・管理販売促進に関する情報・資料の収集、情報提供およびコンサルティング  
 新商品開発計画の企画・立案、テレビ・ラジオ番組・舞台・映画の企画制作業務  
 インターネットを利用したソフトウェアの企画・開発・販売・各種情報提供サービス

## 2025 大阪商店街にぎわいキャンペーン [市内商店街個店 PR 事業]

### ●取材訪問について

受託事業者「140B (イチヨンマルビー)」が各店舗に取材に伺います。

また、店舗取材の中で商店街への確認などが生じた場合は、別途事務局もしくは理事長・会長をお伺いすることがあります。

なお、取材者は大阪商店街にぎわいキャンペーン実行委員会発行の証明書を提示いたします。

証 明 書	
大阪商店街にぎわいキャンペーン 市内商店街個店 PR 事業	
受託事業者	株式会社140B
取材者	なかしま あつし 中島 淳
取材期間	令和7年6月18日から 令和7年12月31日まで
<p>上記の者に、大阪商店街にぎわいキャンペーン個店 PR 事業にかかる取材関係業務を委託していることを証明します。</p> <p style="text-align: right;">大阪商店街にぎわいキャンペーン実行委員会 (構成：大阪市・大阪市商店会総連盟)</p> 	

取材者は5名です。(6/18 現在)

- なかしま あつし  
・中島 淳 氏
- みちだ えりこ  
・道田 惠理子 氏
- かわしま あき  
・川嶋 亜樹 氏
- あおき まさゆき  
・青木 雅幸 氏
- そつか まさあき  
・曾束 政昭 氏

※水色の証明書です。

## 空き店舗を活用した商店街再生事業

～2025.3.25 第 10 回常任理事会で紹介～

商店街再生事業実行委員会  
〔構成団体〕 大阪市経済戦略局  
大阪市商店会総連盟  
大阪商工会議所

### 1. 事業報告

大阪市・大阪商工会議所・大阪市商店会総連盟が連携し、魅力ある店舗の創出と、エリア価値向上に取り組む地域商業の将来の担い手や、リーダー等となる人材を発掘・育成し、地域商業の活性化を図ることを目的とした「空き店舗を活用した商店街再生事業」を実施するため、2023年3月に「商店街再生事業実行委員会」を設立しました。

2024年度の事業は、① 商店街や地域で先駆的に活動している団体等を講師に迎えたセミナーの開催、② 神路一番街商店街振興組合（東成区）と、矢田駅前商店街振興組合（東住吉区）の2つの商店街を選定し、実際の空き店舗における事業プランの検討・作成を行うワークショップの開催、③ 昨年度実施した大東商店街（都島区）と、玉出本通商店街振興組合（西成区）における開業予定の店舗に対するフォローアップや Web サイト・SNS による情報発信などの取組みを業務委託により実施しました。

### 2. 事業計画

商店街の空き店舗を活用したエリア活性化に関するノウハウなど幅広い知識と経験、専門性が必要となるため、2025年度も引き続き民間事業者へ業務委託します。

#### 【事業内容】

#### ① セミナー業務

商店街や地域で、先駆的に活動している団体等を講師に迎えたセミナー等を実施し、本事業に関心のある建築士やデザイナー、学生等の人材の掘り起こしおよび育成。

#### ② ワークショップ業務

2カ所の商店街内の空き店舗を対象として、当該商店街における活性化に資する店舗を実際に開業させるための事業プランを検討・作成するワークショップの開催。

#### ③ フォローアップ業務

過去に本事業を通じて開業した店舗やワークショップを通じて開業を予定している店舗に関して、円滑な店舗運営、開業した店舗と商店街の関係づくり、開業した店舗を契機とした面的な活性化への取り組みがなされるよう、ヒアリングや関係支援機関との連携によるフォローアップの実施。

#### ④ プロモーション業務

Web サイトや SNS による情報発信。

### 3. 募集

今年度実施する商店街の募集を5月30日から開始しています。（別紙）  
募集締め切り：7月15日（火）

# お知らせ



## 令和7年度「おおさか商店街オープン」 実施商店街の募集（空き店舗を活用した商店街再生事業）

2025-05-30

### 概要

商店街機能の再生を図るためのモデル（以下「本事業」といいます。）として、リノベーションした空き店舗の活用を契機とした商店街の活性化に取り組む商店街を募集します。

### 要件

本事業では、実際の空き店舗を対象に事業プランを検討・作成し、その後作成された事業プランをもとに事業化することをめざします。そのため、応募にあたっては、商店街内の空き店舗を用意する必要があります。

空き店舗は、以下の要件を満たしている必要があります。

- (1) 商店街の地区内に立地していること
  - (2) 令和7年4月1日時点で空き店舗（商業活動を行っていない状態）であること
  - (3) 空き店舗の所有者からワークショップの題材として使用する承諾を得ていること
  - (4) ワークショップ終了前に、空き店舗の譲渡や貸付を行わないこと
- ※ワークショップを実施する上で必要であり、本実行委員会が認める場合は除きます
- (5) リノベーションすることで店舗として使用可能な建物であること

### 対象

(1) 商店街等を構成する団体であって、商店街振興組合、商店街振興組合連合会、事業協同組合、事業協同小組合、協同組合連合会及び中小企業団体の組織に関する法律（昭和32年法律第185号）第9条ただし書きに規定する商店街組合又はこれを会員とする商工組合連合会において法人格を有するもの。

(2) 商店街等を構成する団体のうち、法人化されていない任意の商店街等組織であって、規約等により代表者の定めがあり、財産の管理等を適正に行うことができるもの。

### 募集商店街数

2 商店街

## 募集期限

令和7年7月15日火曜日 午後5時 必着

## 募集要項・記載例

応募にあたっては、以下の募集要項及び記載例を参照ください。

- [・募集要項 \(Word\)](#)
- [・募集要項 \(PDF\)](#)
- [・記載例 \(Word\)](#)
- [・記載例 \(PDF\)](#)

## 様式

- [・様式1 \(Word\)](#)
- [・様式1 \(PDF\)](#)
- [・様式2 \(Word\)](#)
- [・様式2 \(PDF\)](#)
- [・様式3 \(Word\)](#)
- [・様式3 \(PDF\)](#)
- [・様式4 \(Word\)](#)
- [・様式4 \(PDF\)](#)

## 受付窓口・問い合わせ先

### 問合せ先

商店街再生事業実行委員会事務局  
(事務局：大阪市経済戦略局産業振興部産業振興課)

### 住所

大阪市住之江区南港北二丁目1番10号 ATCビル オズ棟南館4階

### TEL

06 - 6615 - 3781

### メール

[ga0006@city.osaka.lg.jp](mailto:ga0006@city.osaka.lg.jp)

## 関連サイト

OSAKA CITY  
大阪市



大阪市商店会総連盟  
Osaka City Shopping Streets Association

大阪商工会議所



## 令和7年度空き店舗を活用した商店街再生事業 実施商店街応募申請書

令和 年 月 日

商店街再生事業実行委員会委員長

所在地  
団体名  
(フリガナ)  
代表者(職・氏名)  
担当者名  
連絡先(電話番号)  
(E-mail)

当商店街は、空き店舗を活用した商店街再生事業における実施商店街の選定において、関係書類を添付して応募いたします。

**【添付書類】** ※全ての書類があるか□を✓してください。

- (1) 商店街の概要(様式2)
  - ・商店街の位置図
  - ・商店街の区域図
- (2) 空き店舗の概要(様式3)
  - ・間取り図
  - ・写真(外観・内観)
- (3) 空き店舗所有者の承諾書(様式4)
- (4) 役員名簿
- (5) 定款または会則
- (6) 応募について議決した総会、理事会等の議事録の写し等
- (7) その他実行委員長が必要と認める書類

## 商店街の概要

商店街の基本情報	
商店街の名称	
代表者（職・氏名）	
事務所の所在地	
組合員数	
全店舗数 （組合員以外も含む）	店舗 (内訳) 小売業__店 サービス業__店（うち飲食業__店） その他__店
空き店舗数	店舗 ※ワークショップの対象となる空き店舗を含む
家賃相場	円/坪 ※平均的な家賃を坪単価で記載する

## 【添付書類】

- ・商店街の位置図（駅、主要施設等も記載すること）※任意様式
- ・商店街の区域図（商店街の街区、対象空き店舗の位置等を示すこと）※任意様式

商店街を取り巻く環境・取組みの内容	
商店街・地域の現況（特徴、立地環境、地域資源、来街者層 等）	商店街を取り巻く状況について、立地環境や地域資源、歴史、周辺の公共施設等の整備計画、商店街内部の要因等を基に記載する
商店街・地域が抱える課題	上記を踏まえ、商店街や地域の課題について記載する
過去に行った空き店舗対策	過去に商店街として空き店舗対策に取り組んだことがある場合は、その内容について記載する

※各記載欄が不足する場合は、縦に広げて記載してください。

本事業を実施するに当たって	
本事業に対する考え方・関わり方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街としての本事業への関わり方</li> <li>・外部人材の参画可能性</li> <li>・新規出店者に対する支援体制 等</li> </ul>
本事業に関係する商店街・地域内における話し合いの状況	本事業へ応募するにあたって、商店街や地域の関係者で話し合いを行っている場合は、参加者や協議の内容について記載する
本事業を通じて商店街が目指す方向性	<p>対象物件を再生することで、周辺に波及効果が期待できる理由</p> <p>商店街が求めている業態、必要とする機能</p> <p>商店街と外部人材の連携の継続性 等</p>
空き店舗所有者の協力見込み	空き店舗の所有者と商店街とのこれまでや現在の関わりについてや、本事業を通じて空き店舗の有効利用策の提案があった場合の所有者の意向について

※各記載欄が不足する場合は、縦に広げて記載してください。

<募集要項Ⅲ 1(1)4の参考様式>

商店街宛てに、所有者から下記の内容について承諾を得ている  
ことが分かる書類として作成し提出してください。

(様式4)

空き店舗所有者の承諾書

令和 年 月 日

(宛先) 商店街名

住 所

(フリガナ)

氏 名

連 絡 先

※法人の場合は、法人の所在地、名称、代表者の職・氏名、担当者の  
部署名・氏名・連絡先を記載してください。

※共有の場合は、連名で記載してください。

空き店舗を活用した商店街再生事業において、下記の内容を理解し、所有する空き店舗  
(以下「本物件」といいます。)をワークショップの題材として提供することを承諾しま  
す。

記

1. 本物件については、次の要件を満たしていること
  - ①商店街等の地区内にあること
  - ②本年度の4月1日時点で空き状態にあること
2. ワークショップ終了前に、本物件について譲渡、貸付けを行わないこと  
(ワークショップを実施する上で必要であり、本実行委員会が認める場合は除きま  
す。)
3. 本物件に関する参加者等からのヒアリング調査、内部調査、ワークショップへの参  
加等に対して、可能な範囲で協力を行うこと
4. 商店街再生事業実行委員会構成員の制作する冊子、ホームページ等で事例として公  
表される場合があること
5. 本事業は、ワークショップを通じて作成された事業プランに基づき、本物件におい  
て翌年度以降に事業化(店舗のリノベーションを実施し、実際に開業すること)を  
めざすものであること  
※本事業は、本物件所有者と開業予定者との間で賃貸借契約を締結し、開業予定  
者が実施します。

空き店舗に関する情報

所在地	
築年数	築年 (※例：昭和60年建築)
遵法性	<input type="checkbox"/> 既存適格 <input type="checkbox"/> 既存不適格 <input type="checkbox"/> 不明
構造	<input type="checkbox"/> RC造 <input type="checkbox"/> SRC造 <input type="checkbox"/> S造 <input type="checkbox"/> 軽量鉄骨造 <input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> その他
建物階数	地上階 地下階 建て
敷地面積	m <sup>2</sup>
延べ床面積	m <sup>2</sup>
対象箇所	<input type="checkbox"/> 一棟貸し <input type="checkbox"/> 部分貸し (階建 階部分) ※対象箇所が、一部分の場合、間取り図に明示してください。
対象面積	m <sup>2</sup> ※店舗として貸し出す (予定の) 面積を記載する
用途	<input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 住居 <input type="checkbox"/> その他 ( ) ※用途が複数ある場合はすべて選択する
設備	<input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> 浄化槽 <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 厨房設備 <input type="checkbox"/> 空調設備 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> その他 ( ) ※対象面積内に備えている設備をすべて選択する
居住の有無	<input type="checkbox"/> 有 (所有者本人、家族・その他) <input type="checkbox"/> 無 ※空き店舗の2階等に居住者がいる場合は「有」にチェックをして、住んでいる人の属性を選択する
専用駐車場	<input type="checkbox"/> 有 (台) <input type="checkbox"/> 無
空き店舗の期間	年 ヶ月 ※直近で空き店舗になってからの期間
以前の利用方法	※例：喫茶店 (できる限り具体的に記載する)
想定している賃料	月額 ※例：125,000円 ※記載する金額で賃料を確定するものではありませんが、審査基準に含まれるため、空き店舗の所有者と相談のうえ、ご希望の金額をご記入ください。
特記事項	希望事項、業種や営業時間等の制約、耐震補強の実施、残置物の有無等がある場合に記載してください 業種や営業時間等に制約がある場合は、内容について記載する 耐震補強工事を実施している場合は、実施時期や内容について記載する その他、賃貸するにあたっての特記事項について記載する

【添付書類】間取り図、写真 (外観・内観)

※間取り図に貸し出す (予定の) 対象範囲を明示してください。

## 空き店舗の概要

## 建物所有者に関する情報

個人の場合	氏名	
	住所	
	連絡先	
法人の場合	法人名	
	代表者 職・氏名	
	連絡先	
所有者数 (複数人で所有の場合)		名
所有形態		<input type="checkbox"/> 一棟所有 <input type="checkbox"/> 区分所有
建物に係る所有権 以外の権利の有無		<input type="checkbox"/> 有 (※ <i>抵当権等の設定がある場合に記載する</i> ) <input type="checkbox"/> 無
管理の状況		<input type="checkbox"/> 自主(自社)管理 <input type="checkbox"/> 管理会社 (※ <i>管理会社名を記載する</i> )

どちらかに記載  
してください



## 敷地に関する情報

敷地の所有者	<input type="checkbox"/> 空き店舗所有者と同じ <input type="checkbox"/> 空き店舗所有者と異なる
敷地に係る所有権 以外の権利の有無	<input type="checkbox"/> 有 (※ <i>抵当権等の設定がある場合に記載する</i> ) <input type="checkbox"/> 無